

令和6年度第1回 福祉用具プランナー認定講習 in 東京 集合研修報告

主 催 : 公益財団法人テクノエイド協会

実施機関 : 公益財団法人フランスベッド・ホームケア財団

開催日 E-ラーニング期間: 令和6年8月19日～10月18日

集合研修【前期】 令和6年10月23日～10月26日

【後期】 令和6年10月31日～11月 2日

開催場所 : フランスベッド (株) メディカレント東京3階研修室
(小平市)

受講者数 : 27人

アンケート回答者数 前期14人 (回答率51.9%)

後期11人 (回答率40.7%)

福祉用具プランナーとは

福祉用具を必要とする高齢者や障害者に対し、必要な福祉用具の選定を援助、適切な使用計画を作成、利用の支援、及び適用状況をモニター・評価まで行うことのできる専門家。（テクノエイド協会福祉用具プランナー情報より引用）

福祉用具プランナ認定講習の目的

- ◆ 介護の現場において適正な福祉用具の利用が促進されるよう、福祉用具に関する知識や個々の福祉用具の利用方法などの専門知識を有する人材の育成を図る。
- ◆ 福祉用具に携わる様々な職種の対象者に、福祉用具の取り扱いについての共通認識を育て、それを基盤として福祉用具の適切な利用と供給の実現に資すること。

福祉用具プランナーの業務と役割

1. 福祉用具に関する一般的相談
2. 福祉用具プランの作成
3. 福祉用具の利用支援
4. 福祉用具適用後のモニター・再評価

講師紹介



テクノエイド協会研修部部长
矢沢 由多加 先生

最新情報／職業倫理とリーダーシップ／対人援助技術



日本コンチネンス協会
牧野 美奈子 先生

床ずれ防止関連用具／排泄関連用具



とちぎノーマライゼーション研究会 理事長

伊藤 勝規 先生

住宅改造



大和大学 教授
辻村 肇 先生

構造とメンテナンス



横浜市総合リハビリテーションセンター理学療法士

藤井 智 先生

移乗・移動・入浴関連用具他



在宅リハビリ研究所 所長

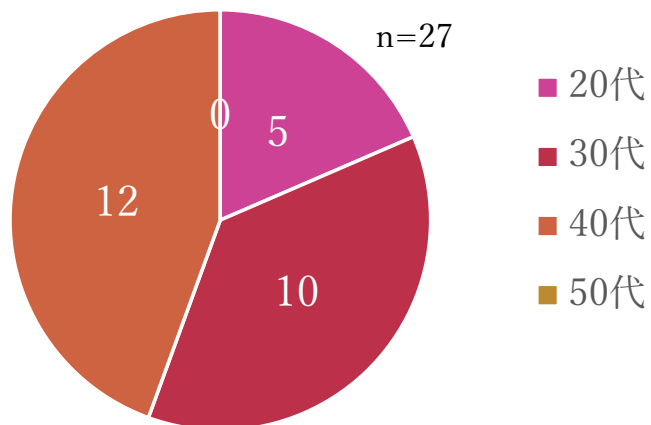
吉良 健司 先生

相談援助のためのプランニング演習

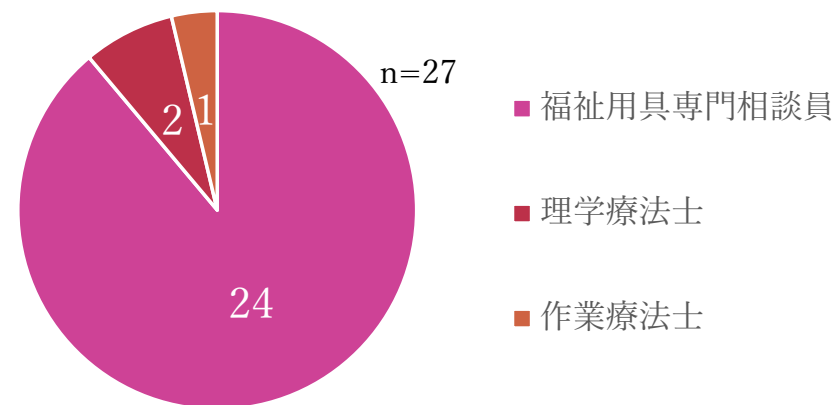
e-ラーニング	48.0H
集合研修(7日間)	51.0H
認定試験	1.5H
総合計	100.5H

受講生の概要 受講者数27人

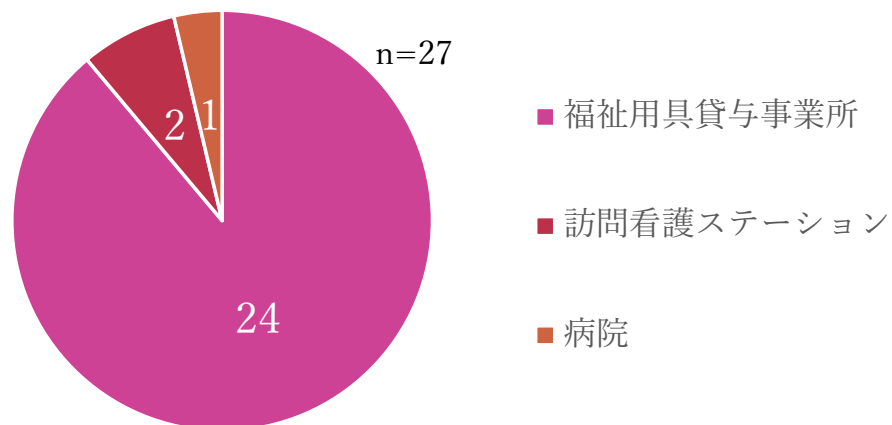
年代



職種

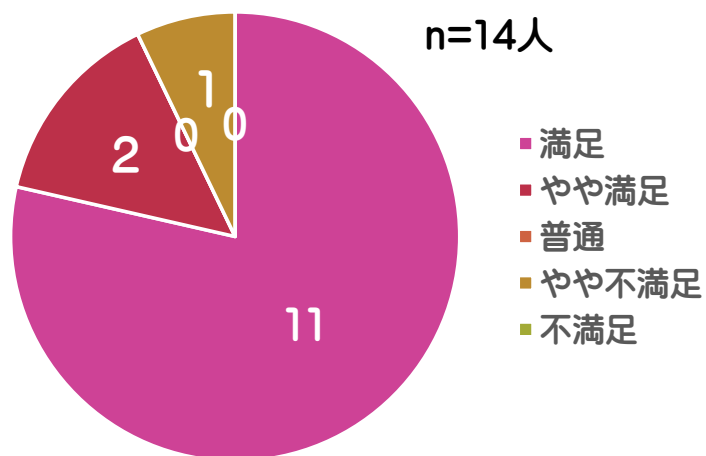


所属機関



受講生の満足度

満足度(前期)



対人援助技術のマシュマロチャレンジの様子



満足を選択した理由(抜粋)

- 振り返りと新しい情報の更新が出来た。
- 疲れたが、私自身が忘れていた事や詳しい選定の仕方等、今後の為になる内容ばかりだった。
- 業務に直結した実習が多く身になる。
- 座学のみでなく実技の時間も多かったため。
- 実技も多く、専門分野以外の領域も勉強できた。
- 適度に体を動かす内容も盛り込まれており、集中をなるべく切らすことなく望むことが出来た。
もちろん講習であるため集中を切らさないことが前提であるが、座学と実技の配分は適切であった。

やや満足を選択した理由

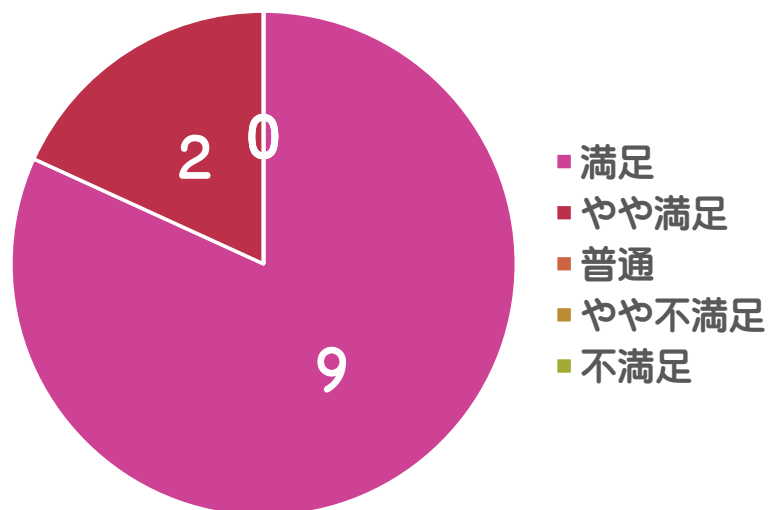
- 身体特性を考慮した福祉用具の選定など深掘りし、知識向上に繋がった。
- 時間を取っての研修は貴重な為。

やや不満足の理由

- 講師の方の商品知識等がアップデートされておらず、新しい情報が少なかった。

受講生の満足度

満足度(後期)



満足を選択した理由

- これまで知らなかった知識や浅かった知識を身につけることができたため。
- 個人的には、普段流していた細かい事柄までしっかりと意味がある事が分かったため。
- 実践的な内容であったため。
- リアルな演習が出来、プランニングの難しさなど体験できた。
- 他社との交流を深め学ぶことができた
- グループディスカッションがあり、より実践的な演習が出来た。グループの人と親交が深まり、他事業所の考えや働き方が聞けてよかった。

やや満足を選択した理由

- 講師の先生が分かりやすく説明し、また実習も多かったので楽しんで受講出来た。



プランニング演習



更衣関連用具



移動関連用具



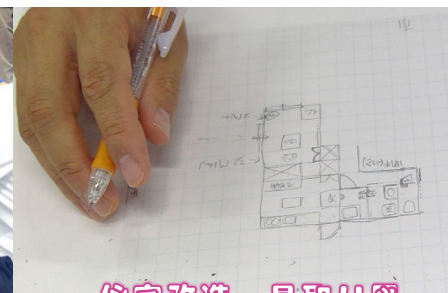
科目別理解度



排泄関連用具



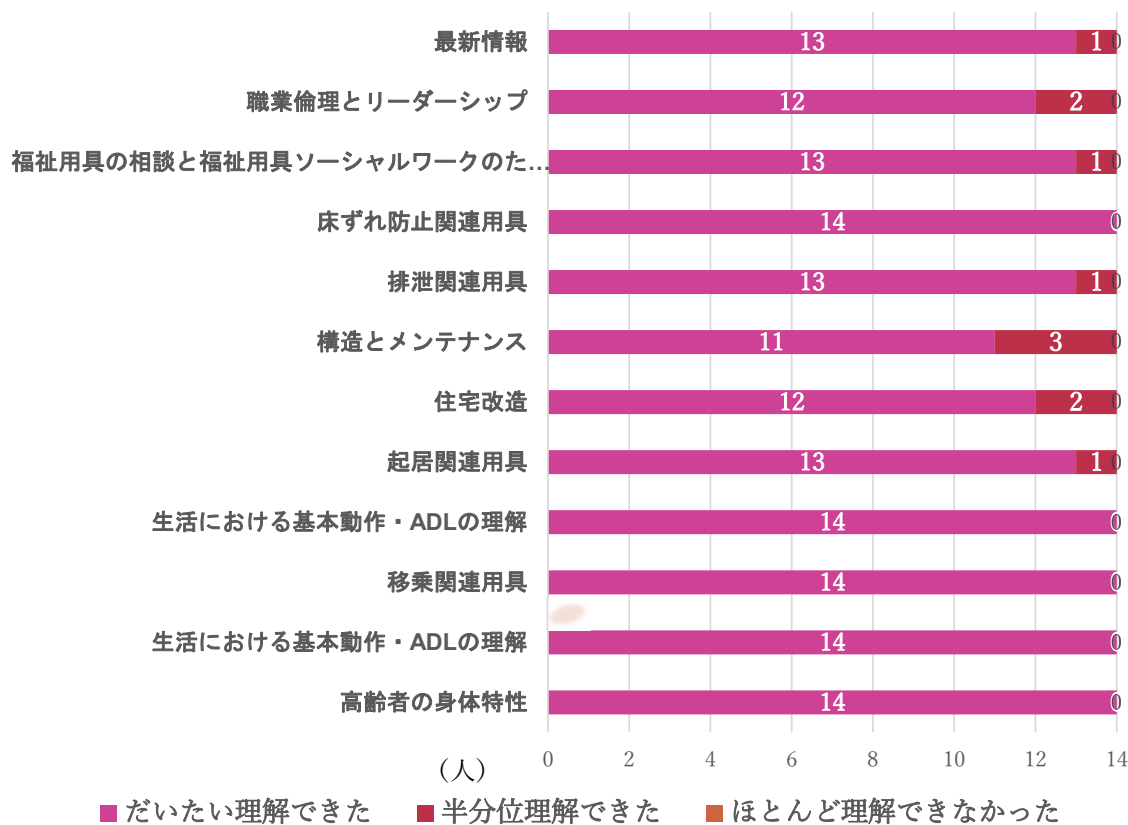
構造とメンテナンス



住宅改造 見取り図

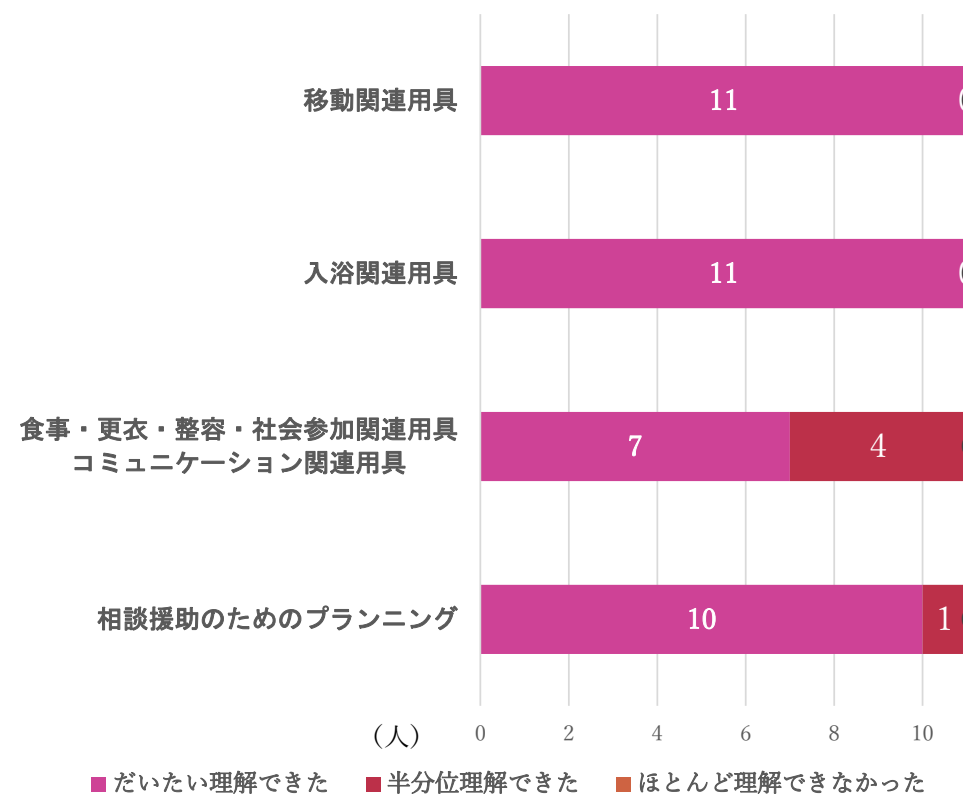
前期講習会

n=14



後期講習会

n=11



研修の改善の必要性

研修の改善が必要なところ(前期) n=14

- 具体的な福祉用具のプランニングについてもっと教えてほしい。ケーススタディ等
- 福祉用具の商品知識にズレを感じる部分が若干あった。
- 椅子が痛く感じるがあったので、クッションなど全員にあればより研修に集中できると感じた。
- 19時までの研修は辞めてほしい。
- 特になし(4人)

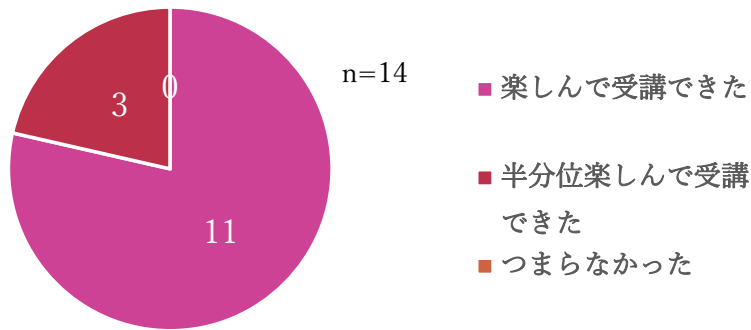
研修の改善の必要性(後期) n=11

- グループでの活動が多いと参加している方との親交が深まって良いと思う。
- 福祉用具専門相談員としては復習になる事が多かったので、もう少し踏み込んだ講義でも良いかなと感じた。
- 特になし(3人)

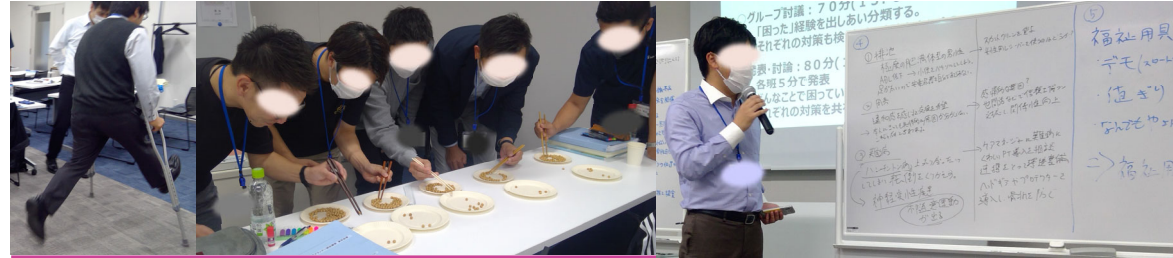
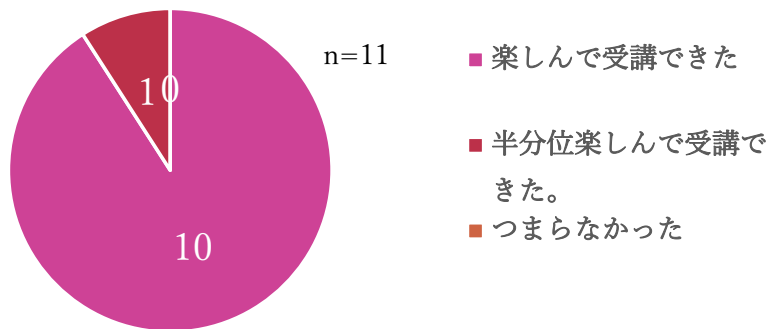


ご意見・ご要望 他

楽しんで受講できたか（前期）



楽しんで受講できたか（後期）



ご意見・ご要望

- 長時間だったため疲れが溜まったが、全体的にはかなり学ばせて頂きました。
- 楽しく受講できた。ありがとうございました。(2名)
- 実習があるため楽しかった。
- 他受講者の方とコミュニケーションをとることもでき、本当に楽しく受講できている。
- 他事業所の方と交流が持て、非常に有意義な時間であったと思う。自分の会社にはない考え方や働き方があることを知り、勉強になった。
- プランナーを取得した後の報告会やプランナーを活かした成功事例等があれば共有して頂きたい
- 平日の講習会の際は休憩時間が少し長いと良いかなと思った。休憩時間中に電話をされていてほとんど休めていない方もいた。
- 床走行リフトの充電がされてなく、不便だった。
- 周辺にホテルが少なく、遠方から参加した場合に少し不便さを感じた。

講習の振り返り

- 今回の講習会も座学だけでなく、演習時間を多く設けていただいたことで、満足度が高くなりました。しかし、今回の受講生は比較的、現場での経験年数が豊富の方が集まったため、知識が更新された反面、物足りなさもあったようでした。受講生全体の背景によっては、もう少し講義のレベルを上げるなど、講師との調整が必要であったと思います。
- 商品知識のずれ等のご意見があり、こちらでも福祉用具の最新の商品が現場でどのように使用されているかなど、講義内容のブラッシュアップを図っていく必要があると考えます。
- 他の事業所や他職種の方との交流が非常に役立っていることや、福祉用具プランナー資格取得後の報告会等のご提案もありました。
今後、フォローアップ研修などにも取り組んでいきたいと思えます。

受講生の皆様へ

- このたびは、当財団の福祉用具プランナー認定講習をご受講いただき、誠にありがとうございました。また、スタッフの対応に対するお褒めの言葉もたくさんいただき、心より感謝申し上げます。
- アンケートの全体結果は別添の資料をご覧ください。
- 今後もお意見・ご要望を検討し、引き続き講習会を企画・運営していきたいと存じます。何かございましたら、当財団迄お問い合わせください。
- また、当財団では他にも様々な研修や活動をしております。ぜひ時々ホームページをご覧ください。

+ 公益財団法人フランスベッド・ホームケア財団

e-mailアドレス info@fbm-zaidan.or.jp

〒187-0004

東京都小平市天神町4丁目1番1号 フランスベッド(株)メディカレント東京3階

TEL (042) 349-5435 FAX (042) 349-5419



講習会中のShot

講習会中のShot

最新情報／職業倫理とリーダーシップ／対人援助技術



講習会中のShot

床ずれ防止関連用具／排泄関連用具



講習会中のShot 構造とメンテナンス



講習会中のShot 住宅改造



講習会中のShot

起居・移乗関連用具 他／生活における基本動作・ADLの理解／高齢者の身体特性



講習会中のShot

相談援助のためのフライング演習





 **公益財団法人フランスベッド・ホームケア財団**

e-mailアドレス info@fbm-zaidan.or.jp

〒187-0004

東京都小平市天神町4丁目1番1号

フランスベッド(株)メディカレント東京3階

TEL (042) 349-5435 FAX (042) 349-5419

